

平成29年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	6年	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算が計算できること。			○		○	
②		(2)		数と計算	6年	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のわり算が計算できること。			○		○	
③		(3)		数と計算	6年	A(2) 小数, 分数の計算の能力の定着	分数と小数のわり算及び四則の混合した計算ができること。			○		○	
④	2	(1)		数量関係	6年	D(3)ア a, x などの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味が分かること。				○	○	
⑤		(2)		数量関係	5年	D(3) 百分率	示された割合を解釈して, 基準量と比較量の関係を表している図を判断できること。		○				○
⑥		(3)		数と計算	6年	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	除数が1より小さいとき, 商が被除数より大きくなることが分かること。				○	○	
⑦		(4)		数と計算	6年	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算の性質	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確認する方法が分かること。				○	○	
⑧	3	(1)		図形	5年	C(2)ア 角柱や円柱	三角柱の展開図をかこうとしていること。	○					○
⑨		(2)		量と測定	6年	B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方	三角柱の体積を求めることができること。			○		○	
⑩	4	(1)		数量関係	6年	D(1) 比	与えられた数の関係を, 簡単な整数の比に表す方法を理解していること。				○	○	
⑪		(2)		数量関係	6年	D(1) 比	もとにする量と比の関係を利用して, それぞれの人数の求め方を考えることができること。		○				○
⑫	5	(1)		数量関係	5年	D(4) 円グラフや帯グラフ	部分の割合に着目し, 円グラフから全体と部分, 部分と部分の関係を考えることができること。		○				○
⑬		(2)		数量関係	5年	D(4) 円グラフや帯グラフ	与えられた値が表す特徴を読み取り, それに適する円グラフを考えることができること。		○				○
⑭	6	(1)		量と測定	6年	B(4) 速さ	時速の意味を理解し, 関係を図に表す方法が分かること。				○	○	
⑮		(2)		量と測定	6年	B(4) 速さ	速さと道のりから, かかる時間を求めることができること。			○		○	
⑯	7			図形	6年	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに, 縮図をかくことができること。			○		○	
⑰				図形	6年	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに, 実際の校舎の高さを求めることができること。			○		○	
⑱	8	(1)		数量関係	6年	D(2)ア 比例の式, 表, グラフ	比例の関係にある2つの数量の対応している値から比例定数を求め, その値がどのような数量を表しているかを考えることができること。		○				○
⑲		(2)		数量関係	6年	D(2)イ 比例の関係をを用いて問題を解決すること	比例の考えを活用して, 与えられた条件の中で, 水を入れる時間の求め方を考えることができること。		○				○
⑳		(3)		数量関係	6年	D(2)ア 比例の式, 表, グラフ	身の回りから比例の関係にある2つの数量を見つけようとしていること。	○					○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。